

## 8-4-39 アセットマネジメント専門委員会

### 1. 主な活動の記録

#### (1) 専門委員会の設置

アセットマネジメント専門委員会は、主に土木インフラを対象としたアセットマネジメントの社会実装の推進に関する調査・研究および成果の発信・普及を活動の目的として、令和3年度に新たに設置された。

設置にあたり委員公募を行い、13名の委員により発足し、専門委員会活動を推進するにあたり、三つのワーキング（①社会実装WG、②外部情報収集・発信WG、及び③市場拡大WG）を設置し、活動している。

#### (2) 専門委員会の開催

委員会は11回開催した。

#### (3) 令和4年度マネジメントセミナーへの参画

##### a) セミナーの概要

- ・開催日：令和4年9月28日（水）
- ・場所：赤坂ICCからライブ配信（見逃配信あり）
- ・聴講者数：1,079名（アンケート回答者）

##### b) 講演名：第5講「アセットマネジメントに対する国民の期待と今後の取り組み」

##### c) 講演概要

- ・専門委員会の発足目的・経緯等を説明した。
- ・近年発生したアセットマネジメント不備による重大事故から得られる示唆を説明した。
- ・国土交通省の新たな取組みと、当専門委員会の今後の活動との関係を説明した。
- ・国民向けアンケートの結果として、多くの国民はメンテナンス推進への民間の経営能力・技術力活用を期待していること等を報告した。
- ・会員企業向けアンケートの結果として、会員企業の多くは、自治体へのアセットマネジメント関連事業を拡大したいと考えていることを報告した。
- ・アセットマネジメント先行事例調査結果として、道路、上下水道及び空港の事例について、その実態と効果について報告した。
- ・今後の活動計画について説明した。

#### d) 講演後のアンケート結果

内容に関して「非常に役に立つ」と「役に立つ」の合計が98%、説明に関する評価は「非常に分かり易い」と「分かり易い」の合計が93%と非常に高い評価を得た。

#### (4) ワーキング活動概要

##### a) 社会実装WG

アセットオーナーに対するアセットマネジメントの有効性の理解促進により市場拡大を図ることを目的として、令和4年度は、国民向けWebアンケート結果を踏まえ、インフラメンテナンス国民会議と連携して自治体向けアンケート調査を実施した。

##### b) 外部情報収集・発信WG

アセットマネジメントに関する動向や国内外の社会実装されている事例を調査・整理し、アセットオーナーや事業者へ情報発信することで意識啓発を図ることを目的とし、令和4年度は、ベストプラクティス集の構想をまとめ、国内外の好事例の調査・収集整理を実施した。

##### c) 市場拡大WG

建コンとしてのアセットマネジメントへの関わり方、将来像を見据えて総力結集し、建コン主導で市場拡大を図ることを目的とし、令和4年度は、会員企業向けアンケート結果を踏まえ、建コンサービスのカタログ化の基本方針を検討し、併せて提言とりまとめに向けた骨子づくりに着手した。

#### (5) その他の活動

内閣府PPP/PFI専門家派遣対応として、藤原副委員長が令和5年2月17日（金）に「ぎふPPP/PFI推進フォーラム」にて「道路包括的維持管理にかかるPPP/PFIの活用事例と留意点」と題して講演した。

### 2. 次年度の活動について

令和5年度は設置した三つのワーキングの活動結果を取りまとめ、市場拡大に向けた提言を取りまとめたい。

(アセットマネジメント専門委員会委員長

水野 高志)